



http://www.city.tahara.aichi.jp/

住所・氏名・電話番号を明記のうえ意見を提出(個々の意見には直接回答いたしません)
 計画案の公表場所
 市役所各担当課、市民生活課(市役所赤羽根支所・渥美支所)、市ホームページにて

郵便
 FAX
 Eメール
 公表場所へ持参

パブリックコメント手続き(意見募集)制度に基づき、「シンボル公園ネットワーク計画案」「環境保全計画案」「たはら21新農業プラン案」について意見を募集します。

1

意見募集!「シンボル公園ネットワーク計画」「環境保全計画」「たはら21新農業プラン」

案件名	募集期間	概要	問い合わせ
田原市シンボル公園ネットワーク計画(緑の基本計画)案について	1月30日(火) 2月28日(水)	今後の公園緑地などのあり方を示す計画を策定します。	公園緑地課 ☎23局4103 FAX 23局0180 ✉koen@city.tahara.aichi.jp
田原市環境保全計画案について	2月1日(木) 3月2日(金)	環境の保全に関する施策の指針となる計画を策定します。	環境衛生課 ☎23局3541 FAX 23局0180 ✉kankyo@city.tahara.aichi.jp
たはら21新農業プラン案について	2月1日(木) 3月2日(金)	地域農業経営・生産に関する基本的対策の指針となる計画を策定します。	農政課 ☎23局3517 FAX 22局3817 ✉nosei@city.tahara.aichi.jp

2

保健師による「健康漫才」が「チヨダ地域保健推進賞」を受賞

老

人クラブなどを対象に「健康講座」を行っている健康課の保健師が、地域保健の推進において実績をあげている保健師(団体または個人)に贈られる「チヨダ地域保健推進賞」を受賞しました。

健康課では、各地区の老人会等で一風変わった健康講座を開いています。その講座は、保健師が「つる」と「かめ」というおばあさんにふんし、お年寄りのための健康法などを「笑い」を交えながら講じる、その名も「健康漫才」。受講者に親しみを持ってもらうと同時に、「笑い」そのものを健康に生かしてもらおうというものです。



表彰状を手にする藤井保健師(右)。この賞に選ばれるのは、毎年全国で約50人(団体)だけだということです。



方言で問いかけるような2人の口調は会場を終始笑いの渦に。ためになって楽しめる「健康漫才」が、田原市のお年寄りたちを元気にします!

11月24日(金)、つるさんとかめさんは、赤西老人クラブの前に姿を現しました。そしてこの日も、ためになる健康法などはじめ、「笑うことがどれだけ体に良い影響を与えるかをわかりやすく、おもしろく説明しました。こうした活動が認められ、千代田健康開発事業団から表彰を受けた健康課では、今後も笑いをとおして、健康のためのお手伝いをしていきます。笑って健康になりたいという方、ぜひ健康課にご相談ください。

健康課 23局3515